NEWS RELEASE

市政記者各位



平成30年3月28日 福岡市博物館

レオナルド・ダ・ヴィンチと 「アンギアーリの戦い」展

~日本初公開「タヴォラ・ドーリア」の謎~

4月6日(金)開幕! 髙島市長出席のもと9時から開会式を行います

下記のとおり、『レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展』を開催しますので、当日の取材及び市民への広報にご協力いただきますようお願いいたします。



失われた壁画の謎に迫る!

未完のまま姿を消したレオナルド・ダ・ヴィンチによる大壁画《アンギアーリの戦い》。 この謎を解く最大の手がかりが、日本初公開となる油彩画《タヴォラ・ドーリア(ドーリア家の板絵)》です。本展ではこの作品を中心に、壁画の模写や派生作品、またレオナルドの多岐にわたる活動を紹介し、失われた壁画の謎と魅力に迫ります。

そして、ミケランジェロの原寸大下絵の模写 《カッシナの戦い》も日本初公開。 ルネサン スの二大巨匠、幻の競演を再現するイタリア 美術史上初の展覧会です。

作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づく)《タヴォラ・ドーリア》(《アンギアーリの戦い》の軍旗争奪場面) 16 世紀前半 フィレンツェ、ウフィツィ美術館(2012 年、東京富士美術館より寄贈) Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi

展覧会詳細

(1) 会 期: 平成30年4月6日(金)から平成30年6月3日(日)

(2) 休 館:月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は翌平日休館)

(3) 観覧料:一般 1,300円(1,100円)、高大生900円(700円)、小中生500円(300円)

() は前売り、20 人以上の団体、満65 歳以上、外国の方の割引料金

た会開

(1) 日 時: 平成30年4月6日(金)9時から9時25分

(2) 場 所:福岡市博物館 グランドホール (1F)

(3) 出 席: [来賓] イタリア総領事館 ルイージ・ジオダーティ氏 ほか

[主催] 福岡市長 髙島 宗一郎 ほか

■お問い合わせ先

福岡市博物館 学芸課 米倉、佐藤 管理課 中山、岩佐 電話 092-845-5011 FAX 845-5019

〒814-0001 早良区百道浜 3-1-1

|①「タヴォラ・ドーリアとの対話|

日時 | 4月7日(土)午後2時~午後3時30分(開場は午後1時30分)

五木田 聡氏 (東京富士美術館館長)

②「レオナルド・ダ・ヴィンチと《タヴォラ・ドーリア》|

日時 | 5月13日(日)午後2時~午後3時30分(開場は午後1時30分)

越川 倫明氏 (本展学術監修、東京藝術大学教授)

①②共通…会場 | 福岡市博物館 1階 講堂 定員 | 各240名(応募多数の場合は抽選) 参加費 | 無料 (本展の観覧券[半券可]が必要)

【応募方法】講演番号、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、参加人数(最大 2名まで受付可)を明記の上、ハガキまたはメールで下記までお申込みください。 申込締切… ① 3月16日(金)、② 4月20日(金) ※いずれも必着

【お問い合わせ・応募先】〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1

西日本新聞イベントサービス内「ダ・ヴィンチ展」係

TEL 092-711-5491 (平日午前9時30分~午後5時30分)

Email davinci@nishinippon-event.co.jp

※2名で応募される場合は、それぞれの氏名を記入してください。※当選者の発表は、参加券の 発送をもってかえさせていただきます。※ご応募いただいた個人情報は、本イベントの連絡に のみ使用させていただきます。

ギャラリートーク ※申込不要

実際の作品を観ながら担当学芸員が本展の魅力をご紹介いたします。

日時 | 毎週水曜日午後2時~ 会場 | 福岡市博物館 特別展示室

参加費 | 無料 (本展の観覧券が必要)

タイアップイベント

イル・ボッロ トスカーナ ビストロ ナイト

ゲストに、トスカーナ市にあるイル・ボッロワイナリー社長の3代目サルヴァトーレ・フェラガモ氏を 迎え、イル・ボッロワインとペアリングフードを楽しむ贅沢な夕べ。イベントの中では学芸員による 本展の紹介も。

日時 | 5月18日(金)午後7時~(受付:午後6時30分~)

会場 ヒルトン福岡シーホーク 34階・オーシャンラウンジ

Taste of Italy, イタリアンフードフェア

セレクトできるメインディッシュがイタリアンに、展覧会にちなんだ お料理も期間限定で登場。前菜、サラダやデザートはビュッフェ スタイルで堪能できるフェア。

期間 | 4月1日(日)~5月31日(木)

会場 | ヒルトン福岡シーホーク 35階・バー&ダイニング クラウズ

【お問い合わせ】ヒルトン福岡シーホークレストラン予約:092-844-8000

イタリアンマンス"イタリアンド2018"

福岡でイタリアの文化を楽しむイベントを開催。

日時 | 4月下旬~随時開催

【お問い合わせ】イタリア会館・福岡 TEL 092-761-8570 http://italiakaikan.com/italiando



同時開催 「天才ダ・ヴィンチのひみつ」展

芸術だけでなく、科学・物理学・飛行技術・建築といったさまざまな分野で 多才ぶりを発揮したレオナルド・ダ・ヴィンチ。その構想をもとに作られた飛行機や 戦車、橋などの再現模型を中心に、

発明の品々やエピソードをわかり やすくご紹介します。

※写真はイメージです。

レオナルド・ダ・ヴィンチと「アン ギアーリの戦い」展の会場内にて

開催します。



はばたき飛行機 模型 (パリ手稿Bに基づく) 栃木市蔵

レオナルド・ダ・ヴィンチと 「アンギアーリの戦い」展

は初公開「タヴォラ・ドーリア∣の謎~

観覧料	一般	高大生	小中生
当日	1,300円	900円	500円
前売り・団体等	1,100円	700円	300円



★セブン-イレブンで本展「前売りチケット」を購入すると、オリジナルフォトカードが 付いてくる!(非売品) ※フォトカードは店内のマルチコピー機で無料でプリントアウト出来ます。 【販売期間:1月20日(土)~4月5日(木)】

[会期] 2018年 4月 6日 **6** ~ 6月 3日 **1**

[開館時間] 午前9時30分~午後5時30分(入場は午後5時まで)

[休館日] 毎週月曜日 (ただし月曜日が祝日の場合は翌平日休館)

「会場」福岡市博物館 2階 特別展示室

※前売り・団体等…前売り、20人以上の団体、満65歳以上(シルバー手帳等の年齢を証明できるものを提示)、外国の 方(パスポート、在留カード等国籍の証明できるものを提示)の割引料金。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者 保健福祉手帳(以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む)、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病) 受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証を提示の場合は無料。 [チケット取扱] ローソンチケット(Lコード 81349)、チケットぴあ(Pコード 768-818)、セブン-イレブン、イープラス、ファミリーマートほか主要プレイガイドにて発売中。※会期中のチケットは当日料金 での販売となります。※チケットは購入の際に各プレイガイドによって各種手数料がかかる場合があります。













〈シーサイドももち・福岡タワー南〉 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1 TEL 092-845-5011 FAX 092-845-5019 http://museum.city.fukuoka.jp/



[交通のご案内]

◎市営地下鉄…博多駅から約13分、天神駅から約7分 /西新駅[K04]下車(1番出口)徒歩15分 ◎西鉄バス…博多バスターミナル1F5·6のりばから約25分、

天神高速バスターミナル前1Aのりばから約20分一博物 館北口、福岡タワー南口、博物館南口下車徒歩約5分 ◎車…都市高速百道ランプより約3分、無料駐車場 (250台・大型バス10台)

※土日祝や会期末は駐車場や周辺道路が混雑します。 至天神 公共交通機関をご利用ください。

Fukuoka City Museum



作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づく) 《タヴォラ・ドーリア》(《アンギアーリの戦い》の軍旗争奪場面)(部分) 16世紀前半 フィレンツェ、ウフィツィ美術館(2012年、東京富士美術館より寄贈)

/タリア・ルネサンス期を代表する二人の芸術家。レノオナルド × ミケランジェロ /タリア美術史上初!!幻の競演を再現。



作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づ 《**タヴォラ・ドーリア**》

(《アンギアーリの戦い》の軍旗争奪場面) 16世紀前半 フィレンツェ、ウフィツィ美術館 (2012年、東京富士美術館より寄贈) Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi

クリストーファノ・デッラルティッシモ **《レオナルド・ダ・ヴィンチの肖像》** 1566-68年 フィレンツェ、ウフィツィ美術館 Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli

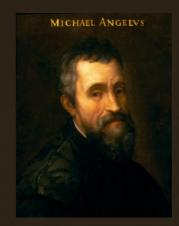


アリストーティレ・ダ・サンガッロ (本名バスティアーノ・ダ・サンガッロ) (カッシナの戦い) (ミケランジェロの下絵による模写) 1542年

ホウカム・ホール、レスター伯爵コレクション By kind permission of Lord Leicester and the Trustees of Holkham Estate, Norfolk, UK

クリストーファノ・デッラルティッシモ 《**ミケランジェロの**肖像》

1566-68年 フィレンツェ、ウフィツィ美術館 Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi





失われた二大壁画の謎と同時代を彩る名画たち



作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づく) 《聖アンナと聖母子》 16世紀 フィレンツェ、ウフィツィ美術館 Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi

作者不詳(フィレンツェの画家) 《シニョリーア広場での「敬意の祝祭」》 1600年頃 フィレンツェ、ウフィツィ美術館 Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi



イタリア、フィレンツェのシニョリーア宮殿 (現ヴェッキオ宮殿) の大広間を飾る はずだった大作は今も大きな謎に包まれています。その中で《アンギアーリの戦い》 の謎を解く最大の手がかりとなるものが、日本初公開となる《タヴォラ・ドーリア (ドーリア家の板絵)》です。そこに描かれた戦闘のモチーフは、未完の壁画がどの ような作品であったかを想像するためのヒントを私たちに与えてくれるのです。

本展ではこの作品を中心に、壁画の模写や派生作品、またレオナルドの多岐に わたる活動を紹介し、失われた壁画の謎と魅力に迫ります。そして、ミケランジェロの 原寸大下絵の模写《カッシナの戦い》も日本初公開。ルネサンスの二大巨匠、幻の 競演を再現するイタリア美術史上初の展覧会です。





「アンギアーリの戦い」と「カッシナの戦い」



アンギアーリの戦いとは、1440年、トスカーナ地方のアンギアーリで起こったミラノ軍とフィレンツェほか連合軍の戦いです。敵襲を返り討ちにした連合軍が勝利をおさめ、フィレンツェはミラノ公国の脅威から脱することができました。

一方、カッシナの戦いは、1364年に同じくトスカーナ地方のピサ近郊カッシナで起こりました。水浴び中のフィレンツェ軍が、ピサ軍の急襲に素早く対応し勝利しています。

16世紀に入り、フィレンツェ共和国政府がこの二つの戦勝を記念して、レオナルド、ミケランジェロそれぞれに政庁の大評議会広間を飾る壁画制作を依頼しました。

サンティ・ディ・ティート 《ニッコロ・マキアヴェッリの肖像》 1570年頃 フィレンツェ、パラッツォ・ヴェッキオ博物館 (フィレンツェ美術館群から寄託)

アンドレア・デル・ヴェロッキオと工房 **《ピュドナの戦い》** 1475年頃 パリ、ジャクマール・アンドレ美術館 Institue de France, Musée Jacquemart André, Paris





作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づく) 《レダと白鳥》 1500-10年頃 フィレンツェ、ウフィツィ美術館 Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi